



広島東南ロータリークラブ 週報2018年1月29日(第2682回例会)

例会日 月曜日 ANA クラウンプラザホテル広島 Tel. 241-1111
事務所 リーガロイヤルホテル広島13階 Tel. 221-4894
会長 伊藤正樹 幹事 菅 富誉樹



1月は「職業奉仕月間」です

本日の例会

スケジュール

- 12:30 点 鐘**
ロータリーソング「それでこそロータリー」
来客紹介 (親睦委員会)
会食
- 12:45 会長時間** (伊藤会長)
- 12:50 幹事報告** (菅 幹事)
委員会報告
・出席報告 (出席委員会)
同好会報告、S.A.A.
- 13:10 優良従業員表彰式**
成宮担当リーダー挨拶
受賞者紹介
甲島 篤様 株式会社新星工業社
石飛貴晃様 中国コイケ株式会社
推薦のことば 佐々木 誠君、要田昭治君
表彰状・記念品贈呈
お祝いのことば 伊藤会長
受賞者ご挨拶 甲島様、石飛様
- 13:30 点 鐘** (例会終了後記念撮影)

会長時間

幹事報告

- 例会終了後、次年度理事役員会開催
- 2018年2月ロータリーレート：1ドル=110円(←114円)

本日のプログラム

「優良従業員表彰」
職業奉仕・経営研究担当

次回例会(2月5日)

「クラブ創立記念日に寄せて」(仮題)

2017-18年度優良従業員表彰受賞者

甲島 篤様 株式会社新星工業社
石飛貴晃様 中国コイケ株式会社

お知らせ

入会式

1月22日例会にて、安居院徳重君(株式会社鴻池組)の入会式が行われました。推薦者は、河野宏明君と山下 泉君です。



入会ご挨拶 安居院徳重

このたび、山下泉様 河野宏明様のご推薦をいただき、入会させていただきました株式会社鴻池組の安居院 徳重(あぐいんのりしげ)と申します。何卒よろしくお願ひ申し上げます。

兵庫県明石市の出身で、昭和59年入社以来、関西を中心に西は奄美大島、東は滋賀県、南は和歌山の串本など様々な地域での現場管理に従事し、平成28年10月から広島勤務となりました。広島での生活も早1年が過ぎ、単身を満喫しております。

小さな頃から、とにかく物作りが好きで、暇があつてはプラモデルや、日曜大工真似事のような事をやっています。

建設はいわば原寸大のプラモデルです。つまり給料をもらってプラモデルを作らせてもらえると言うとてもありがたい楽しい仕事です。ですが、ただ楽しむだけではなく「お客様のために何が出来るか」「仕事を通してどのような社会貢献ができるか」を考えることが重要と考えています。

このたびこの歴史ある広島東南ロータリークラブに入会させていただき、諸先輩方のご指導を頂きながら、一社会人としてより成長すべく精進してまいりたいと思いますので、何卒ご指導のほど、よろしくお願ひ申し上げます。



今後の予定

○支店長会員を囲む会-河豚の陣

とき 2月19日(月)18:30~
ところ 上関芸陽

★インターシティミーティング

とき 3月11日(日)
14:00-17:00 会議
17:15-18:30 懇親会
ところ リーガロイヤルホテル広島4F
テーマ 「ポリオ撲滅と米山奨学」
~今、私たちにできる事~

基調講演講師

独立行政法人地域医療機能推進機構理事長 尾身茂氏
元中華人民共和国駐劔 特命全權大使 丹羽宇一郎氏

◎パールハーバーRC来広 **予告**

日程：4月7日(木)ー10日(火)

(★はメイクアップ対象会合です)

<他クラブ例会臨時変更のお知らせ>

- 01/31(水) 広島東RC→職場訪問例会
- 02/09(金) 広島城南RC→職場訪問例会
- 02/15(木) 広島安佐RC→休会
- 02/19(月) 広島中央RC→職場訪問例会

前回 2018年 1月 22日例会

「冬の新会員歓迎例会・懇親会」報告：親睦、クラブ会報・資料保存委員 枝村 博



伊藤会長挨拶

新年早々の親睦担当事業である「新入会員歓迎会&懇親会」は、昨年7月24日以降に入会された3名を対象に開催いたしました。

当日は、荒木(裕三)会員と当日入会された安居院会員が出席されました。会場には万国旗が飾られ、新入会員の名前と「抜けられません広島東南ロータリー」と言うメッセージが書かれた懸垂幕が掲げられ、新入会員のおもてなしに相応しい？華やかな雰囲気の中、進められました。

懇親会は伊藤会長の挨拶に続き、田上副会長の乾杯で始まり、豪華な食事と歓談を楽しんでいるとあっという間に時間が過ぎ…、早く次を始めるようにと催促されて余興は始まりました。

前回到続いて親睦担当のリーダーと副リーダーが扮する早田ゴールド君&尾立レッド君の名司会で、荒木会員チームと安居院会員の2チームに分かれて全員で「広島東南ロータリーあるある〇×クイズ」に挑戦しました。



早田親睦リーダー

クイズでは、東南ロータリーの初回例会はどこで行われた？という歴史にまつわるものから、新入会員の名前、現在の会員数など例会をよく聞いていれば分かるもの、久保河内会員の職業分類にまつわる？迷題まで、とても楽しいクイズが繰り広げられました。

結果は、品川会員が最後の一人まで残り見事、荒木会員チームの勝利でした。賞品は新入会員2名と品川会員へ、用意された賞品の残り9名分は伊藤会長とのジャンケンゲームの勝者に贈呈されました。

柄副会長の中締めの後、中谷RIエコーリーダー唱和のもと「手に手をつないで」を全員で歌い、最後まで楽しく盛り上がった懇親会となりました。新入会員の皆さま、改めてご入会おめでとうございます。

次回も多くの新入会員を迎えて、広島東南ロータリーを盛り上げて行きたいと思えます。



安居院会員 荒木(裕)会員



あるある〇×クイズ



〇×クイズ優勝の品川会員



ジャンケンゲームー伊藤会長



対 all 会員 (品川会員を除く)



ジャンケンゲーム勝者の皆さん



柄 副会長ー閉会挨拶



“手に手つないで” 大合唱

RI会長メッセージ「多様性はロータリーの強み」 （横組みP3）と職業奉仕月間「職業奉仕を語る」 （横組みP7-15）を読んで



藤田 洋一

ロータリーの友 1月号を開き、真っ先に目に飛び込んできたのはRI会長メッセージにある「多様性」という言葉。そしてそれに続く特集で、多くの方が「職業奉仕」に就いて熱く語っておられる。伊藤忠商事のコーポレートメッセージは「ひとりの商人、無数の使命」であり、これは当社の企業理念である「豊かさを担う責任」に通じる。また当社は、商売をする上での基本として、いわゆる「三方よし（売り手よし、買い手よし、世間よし）」の精神を重んじている。当社の仕事場は地球上の全てであり、国境を越えて新たな生活文化を創り、ありとあらゆるものを力強く商っていきたい。そして、この世界に生きるすべての人の明日に貢献する企業として、「豊かさを担う責任」を果たしていきたい。いつも、どんな時も、そんな志をもって仕事に邁進し、ロータリーの活動にも携わって行きたい。

「職業奉仕について考える」 横組みP8-P11



荒木 康之

松宮剛氏が2016年4月に2780地区職業奉仕分科会での講演に加筆した文章です。「職業奉仕」がロータリーの最も大切な概念という意味で論じている。夏目漱石の講演内容から、「人のためにする仕事を余計すればするほど、それだけ己のためになるのは明らかな因縁である」と述べ、「職業というものは、結局他人のニーズに合わせなければその人のためになっていないことから、必然的に他人本位に根本の義を置かなければならない」と述べていることは非常に理解しやすい話と感じました。

また、「職業奉仕の本質的な解釈として、「職業は奉仕である」—職業は元来他人のためにあり、それによりよく応えていくものだ—という考え方を是が非でも採りたいのです。」と述べていることに、共感しますし、その言葉で、「職業奉仕」を説明されると、非常に理解しやすいと思いました。大変興味深い文章と感じています。

「職業奉仕について考える」 横組みP8-P11



岸本 秀樹

「良い仕事のあり方」を考えるにあたり、E・F・シューマッハー著作「宴のあとの経済学」において、「誰であれその人生の中心となっているのは、労働であり仕事である」「この世に生を受けた人間は、ただ単に生きるためだ

けではなく、自己の完成を目指して働くべきである」そして、「いかなる能力を授かるうとも、それをお互いのために使わなくてはならない」と思考している。「職業奉仕」の大切な要素は、職業は元来受け手側に主導権があり従って受け手の意向に沿うことが大切で、職業を構成している仕事により良いものを目指しているべきであり、それは必然的により良い人生と一体であると考えられる。この考え方で、今年は仕事をしていこうと思っています。

「職業奉仕について考える」 横組みP8-P11



久保河内 豊

元RI理事の松宮剛さまの講演された内容の記事を読ませて頂いた。ロータリアンとしてまた職業人として常に考え行動しなければならないと感銘を受けた。

その文章の中に『職業を構成している仕事は常により良いものを目指しているべきであり、それは必然的に良い人生と一体である』という一文がある。それは合わせて読ませて頂いた、各地区のロータリアン10名の方々の記事『私が実践する・考える職業奉仕』の中にも実現されている。各人知恵と工夫により、時代の変化に対応し受け手のニーズに応じ発展されている。その姿勢こそが良きロータリアンの人生であると感じ、自分を顧みて努力せねばと思ったところである。

「職業奉仕について考える」 横組みP8-P11



守下 康弘

職業奉仕というのは、自分に当てはめるとどのようなことが出来るのだろうか。と考えてみました。自分の職業を通じてどのように社会に貢献できるのか？

今まで職業奉仕という言葉は理解していたつもりでしたが、自分の今の生業—『職業』—で社会に—『奉仕』—するという繋がりが考えにくかったです。というのも、そもそも『奉仕』という言葉が自分の中で『ボランティア』というものに繋がっていたのですが、今回 職業奉仕は英語表記で (vocational service) ということで、サービスということを知りました。

そう考えると、少し考え方が変わりました。自分の職業（才能）で役に立つこと（サービス）が出来れば良いのだと。そう思うと、少し考えが身近に感じました。

自分の知識で役に立つことがあれば、サービス向上して行きたいと思います。

エバンストン便り「国連でのロータリーデー：平和を実現しよう」 横組みP38



伊藤 正樹

第一次世界大戦集結 99 周年を記念してジュネーブで開催されたジュネーブ平和週間の最終日に「ロータリーデー」が 1200 人以上集まり行われたそうです。87 カ国の代表者が国際連盟の本部があったパレ・デ・ナシオンに集結し、イアンHSライズリー国際ロータリー会長が、「平和：変化をもたらす」を提唱されたそうです。イベントのハイライトとして、トシテヒューコ事務総長が「世界を変える公道人：平和の推進者」6人を発表し「組織の活動の範囲・影響力、より平和的な、より活力のある社会になるための道しるべを記したことを」たたえたそうです。

ところでエバンストン便りとは、国際ロータリーの本部が米国イリノイ州シカゴ市郊外のエバンストンにありますから、R I 通信というような感じでしょうか。また、なんで国連にロータリーデーがあるかですが、R I と国連の関係は、1949 年にサンフランシスコで開かれた国連憲章起草会議における 29 の代表団に 49 人のロータリアンが含まれており、他の非政府団体とともに、国連憲章の本文と中核、とくに経済的、社会的、人道的問題に影響を与えました。今日、ロータリーは、ユニセフ、ユネスコ、WHO、国連経済社会においてコンサルタントの地位を保持しています。そういう関連でロータリーデーがあるのでしょう。なお、ロータリーデーにはロータリアンはもちろん、一般の方も参加自由だそうです。

友愛の広場「次世代から教えられた」 縦組みP13-P14



上田 康博

昨年 9 月に発生した九州北部豪雨災害の復旧ボランティアに多賀城高校のインターアクトクラブが参加した記事が記載されていました。実際に被災地に入り土砂の撤去作業を手伝ったり、小学校 1 校、高校 1 校を慰問し寄せ書きと寄付金を贈呈したりする活動を通じて、生徒達は「超我の奉仕」の精神を学んだようです。

今年度私は青少年奉を担当させて頂き、インターアクトクラブの活動に触れる機会が増えました。インターアクトクラブの生徒達は「地区大会」「指導者研修会」のほか、「協同募金活動」や「柏の実苑のクリスマスパーティー」などの活動を通じて、他校との交流や地域ボランティア、社会との交流など様々な経験を通じて多くのことを学びます。災害ボランティア活動も高校生と言う多感な時期に経験することで、困っている人の心に寄り添える、また、そのことを喜びとして感じられるよう

な素晴らしい人格を形成するのにとっても役立つと思います。ロータリークラブがインターアクトクラブを提唱しその活動を支援することは、とても意義深いことだと感じました。今後さらに活動を充実させることが出来たらと思います。

1月22日

累計：919,122円
(本例会 12,000円)



○澤田 清：ゴルフ同好会月例会で優勝させて頂きました。くじによる優勝でした。それも第3者にくじを引いてもらったものでした。ハンデ8になり、もはや実



ゴルフ優勝の澤田 清会員

力での優勝は不可能でしょうが、精進して参ります。ありがとうございました。(3口)

○吉田範子：①2月に商工会議所より、創業70周年の表彰をいただくことになりました。これまで続けられましたのも皆様のおかげと感謝しております。②すでに退社した事務員のミスで、商工年間などへの創業の年数が違っておりバラバラであったことがわかりました。今後は商工会議所への申告年数である昭和23年創業に揃えて訂正して参ります。(2口)

○神田敏治：第23回全国都道府県対抗駅伝に沿道整理員で参加しました。23回連続です。(1口)

○安居院徳重・山下 泉：本日入会された新入会員の安居院会員・紹介者の山下泉会員・河野宏明会員から、1口ずつ出宝頂きました。(各1口・合計2口)

○荒木裕三・安居院徳重：本日の夜間例会は「新会員歓迎例会」ということで対象の新会員である荒木裕三会員・安居院会員より、1口ずつご出宝頂きました。(各1口、合計2口)

○カエルボックス：1口 (1/15 例会の未集計分)

2月・3月のプログラム

- 2/05 「クラブ創立記念日に寄せて」
- 2/12 休会(振替休日)
- 2/19 「現代に生きる箏」 箏演奏家 木原朋子様
- 2/26 「成功からの学びと失敗からの学び」
稲葉社会保険労務士事務所代表
(株)ビズサポート代表取締役 稲葉琢也様
- 3/05 「未定」
弁護士,NPO法人ピピオ子どもセンター理事
平谷優子様
- 3/12 「未定」
ファッションセラピスト 福島瑞栄様
- 3/19 「新会員スピーチ」 荒木裕三会員
- 3/26 「今年のカーブを占う」
プロ野球解説者 外木場義郎様